



## PCOG competency ladder 2017 (ver1.5) : 段階的な研修/認証モジュールシステム

## 研修 ≡ 認証 ≡ 診療範囲

	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
カテゴリー	Women's health一部	Women's health全般 Office Gynecology (婦人科外来) の初歩 *産後健診/母子健診	Women's health全般 Office Gynecology (婦人科外来) の一部 産後健診/母子健診 * maternity care (妊婦検診低・中リスク) *帝王切開介助 *新生児蘇生(NRP)	Women's health全般 Office Gynecology (婦人科外来) の全般 産後健診/母子健診 maternity care (妊婦検診低・中リスク) *低リスクのお産(経膈分娩) *帝王切開介助 *新生児蘇生(NRP)	レベル4+ 産科全般 経膈分娩(吸引を含む) *帝王切開術者 産婦人科専門医レベル(婦人科手術/高度不妊治療を除く)
想定レベル	全ての医師に必要な能力 学生/初期研修医	標準的な家庭医療/総合診療専門医取得レベル	一部の積極的に取り組む家庭医療/総合診療専門医の研修施設	フェローシップ(追加研修6~24ヶ月)レベル	産婦人科医と同レベルの診療 産婦人科専門医とのダブルボード
条件	特別な設備は不要	特別な設備は不要 (顕微鏡があればさらに良い)	内診、膈鏡診が可能な設備と器具 (経膈エコーができればさらに良い)	迅速に相談の出来る産婦人科医のバックアップ 可能ならエコー画像をコンサルタントが迅速に閲覧できる手段	同施設内に産婦人科医の存在 (産婦人科専門医があれば不要)
知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>●妊娠・授乳と薬</li> <li>●妊娠とX線</li> <li>●妊娠・授乳と予防接種</li> <li>●産婦人科の救急疾患(救急性のある女性の腹痛、性器出血の鑑別)</li> <li>●妊婦のよくある問題(風邪、喘息発作など)</li> <li>●OC/LEPの知識(適応、禁忌、副作用)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●婦人科の慢性疾患やコンプレックス(月経異常、月経困難症・PMS/LEP、避妊/OC、更年期、妊娠前ケア、産後ケア、予防接種、不妊タイミング法、骨盤臓器脱、排尿障害)の実践</li> <li>●内診なしで対応可能な産婦人科感染症</li> <li>●子宮頸がん、乳がん検診の知識と推奨</li> <li>●母乳育児支援</li> <li>●妊娠前ケア/カウンセリング</li> <li>●妊娠と並存する慢性疾患管理</li> <li>●産後うつスクリーニングと診断</li> <li>●DVの認識と保護</li> <li>●地域における性教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●月経周期異常、月経困難症、PMS/PMDD、不正性器出血</li> <li>●婦人科感染症(内診あり)</li> <li>●妊娠の診断</li> <li>●SMCにおける妊婦健診</li> <li>●妊婦検診の基本的な知識(マイナートラブル、紹介のタイミングも含め)</li> <li>●子宮頸部細胞診</li> <li>●子宮筋腫</li> <li>●PCOS(多嚢胞性卵巣症候群)</li> <li>●骨盤痛(急性、慢性)</li> <li>●子宮脱の外来治療</li> <li>●自然流産への対応</li> <li>●満期産新生児のルーチンケア 異常の認識</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子宮体部細胞診</li> <li>●IUD挿入、抜去</li> <li>●胎児心拍モニタリング(NST)</li> <li>●妊婦の腹部外傷</li> <li>●クワトロテスト/NIPTなど</li> <li>●TOLACについて</li> </ul>	<p>婦人科手術/高度不妊治療を除く 産婦人科専門医レベルに準じる</p>



	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
技術（主として手技）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 月経歴、月経についての病歴</li> <li>● 性交渉歴、性的指向についての病歴</li> <li>● 妊娠・授乳における投薬やX線、予防接種についての説明</li> <li>● Women's healthを考慮した病歴プレゼンテーションと診療録記載</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 上記疾患群の実際の診療</li> <li>● OC/LEP処方の実際</li> <li>● 子宮頸がん、乳がん検診の推奨</li> <li>● ＊腔壁擦過物検鏡（KOH、wet mount）</li> <li>● ＊乳腺膿瘍の穿刺／切開排膿</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子宮頸部細胞診（PAPスメア）</li> <li>● 子宮脱リング挿入</li> <li>● 腔壁擦過物検鏡（KOH、wet mount）</li> <li>● 経腔エコーによる明らかな異常のスクリーニング</li> <li>● 胎児ドップラーによる胎児心拍同定</li> <li>● ＊子宮底長測定、レオポルド法</li> <li>● ＊産婦人科との併診による妊婦検診（SMC）</li> <li>● ＊妊婦健診に関わる超音波（通常エコー検査：妊婦健診時ルーチンのもの。妊娠週数／予定日推定、胎児体重推定、胎位、胎向の判定、羊水量の判断、簡易BPP）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 妊婦健診に関わる超音波（胎児エコー検査：胎児形態異常診断／いわゆる精密エコー）</li> <li>● 破水の診断</li> <li>● 陣発～出産までの内診（子宮口開大などビショップスコア、産道の評価）</li> <li>● 正常分娩の介助</li> <li>● NSTの実施</li> <li>● IUD挿入、抜去</li> <li>● 子宮内膜生検</li> <li>● 会陰裂傷の縫合（1、2度）</li> <li>● ＊会陰裂傷の縫合（3、4度）</li> <li>● ＊バルトリン腺膿瘍</li> </ul>	婦人科手術／高度不妊治療を除く 産婦人科専門医レベルに準じる
態度	女性特有の疾患や性差による病態の違いを考慮しながら、女性が生涯を通して健康な生活を送れるよう、ライフステージに応じて支援することへの覚悟と姿勢、配慮				
必要な研修内容、場所、件数	コアレクチャーシリーズ ロールプレイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 実際の診療の現場へのローテーション／週〇日</li> <li>● 実施の継続的な実践が可能な現場</li> </ul>	左記 + BLSO  ＊ ALSO、NRP 思春期や更年期以降女性の治療 5例 OC/LEP初回処方・有害事象説明 5例 地域医療の経験 1か月以上 経腔分娩介助 20例	左記 + 6-24か月程度ジェネラリストとしての他領域の診療を最小限にして本領域に集中する研修期間を設ける 胎児超音波〇例 / 妊婦健診継続例10例 経腔分娩介助 80例 ALSO、NRP	個別の能力とニーズに応じて調整  分娩 150（立ち合い100） 帝王切開術 執刀30 助手20

## 注意

Women's healthの中でも女性生殖器、乳腺の疾患に限定して記載していますが、それ以外の2領域（男女共に生じるが女性に多い疾患、男女共に生じるがアプローチ（疫学、診断、治療、予後）が異なる疾患）をおろそかにしてよいわけではありません。

＊はオプション（余裕がある、優秀／熱意のある研修生の場合）

## 略語

PMS: premenstrual syndrome 月経前症候群・月経前緊張症

OC: Oral contraceptive 経口避妊薬

LEP: Low dose estrogen-progestin 低容量エストロゲン-プロゲステン

SMC: Shared maternity care

BPP: Biophysical profile

BLSO: Basic Life Support in Obstetrics

ALSO: Advanced Life Support in Obstetrics

NRP: neonatal resuscitation program（日本版N-CPR）

TOLAC: Trial of Labor after Cesarean